

令和5年度 第7回 豊田市足助地域会議 議事録

開催日時	令和5年10月16日(月)	開会	閉会
		18時30分	20時00分
会場	足助支所 2階 第2、3会議室		
出席者	委員14名出席		
	足助支所 支所長 青木、副支所長 八木、副主幹 深田		
欠席者	3名		
傍聴者	0名		
内容	1 開会 ・市民の誓い唱和 ・会長あいさつ 2 報告事項 ・各分科会について 3 協議事項 ・第10期地域会議委員募集(案)について ・足助地域会議からの答申について 4 連絡事項 次回の会議等について確認		

■ 議事 (要約)

2 報告事項

(1) 各分科会について 分科会代表より説明

【新規課題事業検討分科会】

・陣屋跡地利活用に関する進捗報告

ワークショップ3回実施し、多くの方からの意見をいただいた。今後、活用方法や整備計画などを分科会のメンバーを含む有志のメンバーで協議を進め、整理をしていく。11月の地域会議で活用の方向性について協議させていただく。

3 協議事項

(1) 第10期地域会議委員募集(案)について

・事務局から、豊田市地域自治区条例の一部改正による再任の回数制限(連続して3回委員にならない)の廃止等、選任のルールを説明。

・事務局案として、今期にはあった「団体推薦」を廃止する案を提示。廃止理由は、地域委員はその地区に住所がなければならないが各団体にその要件を満たす者も少なくなっている。また、要件を満たす者がその団体を代表する意見を言えるというわけでもなく団体からの推薦が困難になっているため。

・委員から、若い年代の委員を入れるべきとの意見が多くあった。一方で若い年代の委員が参加しやすい会議時間、参加方法、議題などの環境を考えないと難しいのではとの懸念があった。

・本日の意見を参考に次回地域会議でもう一度事務局案を示すこととした。

(2) 足助地域会議からの答申について

- ・事務局から、前回諮問時の議事録等により諮問内容を再確認し、答申イメージを説明。
- ・委員からの主な意見は次のとおり。

>各論がない、きれいごとのみの総論だけでは答申ができない。

>都市構造の「都市」という言葉は、「都市と山村」における「山村」である足助地区が含まれないイメージがしてしまう。「山村」も含まれる自分たちの計画であることが子どもからお年寄りまでわかる計画としたい。

>都市と山村の位置づけを整理し、山村条例の理念とのつながりを明確にして都市構造のイメージや都市構造の実現に向けた方針に山村地域のことを明記すべき。

・本日の意見や先に地域会議で話し合ってもらった「足助の課題」をもとに事務局で素案を次回地域会議までに作成。

・本日発言できなかったことがあれば今週中に事務局へメール。次回地域会議の1週間前(10月31日)までに下書きを事務局から各委員へメール。次回地域会議で最終答申案を概ね完成させる。

4 連絡事項

次回の会議等について確認

- ・第4回まるふく会議(高齢者課題検討分科会)
令和5年10月24日(火) 午前10時から 足助支所
- ・第2回防災課題検討分科会
令和5年10月27日(金) 午後6時30分から 足助支所
- ・第7回新規課題事業検討分科会
令和5年10月30日(木) 午後6時30分から 足助支所
- ・第4回あすけ通信編集会議
令和5年10月31日(火) 午後6時から 足助支所
- ・第8回足助地域会議
令和5年11月6日(月) 午後6時から 足助支所